



山田寛貞内地ニテス (三)

昭和十五年五月廿四日

○近衛歩兵四聯隊軍旗祭

廿四日才五十四回目の軍旗拝受記念日を迎へ、  
近衛歩兵第四聯隊では午前十時半から  
畏くも部隊長李玉根殿下の台座を仰ぎ盛  
大な軍旗祭を挙行した。寛貞は同軍旗祭

○常磐の新大関

安藝海、五ツ島の二人の新大関を産出した西田  
出羽海部屋では兩人膝を交へてビールを  
乾杯した。









○ 安藝海賜杯に輝く  
夏場所大相撲千秋楽廿三日・賜杯の家  
冠に輝く安藝海関





正盟海外片ニエース宮真

昭和十五年五月廿四日

◎ 火を吐く巨砲

(伯林發回盟)

マチノラインに猛攻を加へる独逸軍の列車砲



河運寫真

内地ニユース  
油繪の贈物

第一一六號

一東京一十五年五月廿五日

洲國治安部から一江上軍の活躍を描け  
る荒井陸男畫伯作の大油繪が廿四日我が海

軍省へ贈られた

寫真はその油繪  
◎南總督の入京

南朝鮮總督は朝鮮統治状況の奏上並びに中  
央政府と政府打合せのため廿五日午前七時

廿分東京驛着入京した  
寫真は驛頭の南總督







同盟島民

付録ニユース

第一巻

◎輝く帝國海軍

（東京）十五年五月廿五日

大建艦計畫に狂奔する米國海軍を壓して  
太平洋の守りを固める我が海の精銳

（海軍省貸下）







◎ 神宮水泳場開き

明治神宮外苑水泳場開きは例年の如く、廿六日午前十一時から舉行された。  
写真は式場。

◎ 總裁宮を奉戴し福田会宗光輝く

財團法人福田会では、廿六日午後一時から、渋谷区宮代町の同会大講堂に、伏見宮政博義王妃勲一等朝子殿下の台臨を仰ぎ、總裁宮殿下奉戴式並に同会創立六十五周年、会員總會を興行した。  
写真は合奏奉戴。







同盟眞眞通信

九月廿六日

◎ 明帝聖球二回戦

明帝聖球二回戦は廿六日午後零時半より  
明治神宮外苑聖球場にて選手行した。  
眞眞は四回表明治宮本の一三塁向安打で  
伊藤二壘に生く。

◎ 蹴球全日本選手権決勝戦

蹴球全日本選手権大会 慶應対早稲田の決  
勝戦は午後零時半より 明治神宮外苑競技  
場にて行はれた。  
眞眞は前半廿五分應々ゴールキープ  
津田君の必死の防戦。







高橋

内地ニユース

第一一五

◎聖戦下の海軍記念日

一東京一十五年五月廿七日

も新たな興亞聖戦下の海軍記念日に帝都は

各種の催しで賑はつた

高橋は海軍陸戦隊の銀座行進







海軍記念日に東郷小學校兒童一同舊東郷元帥邸を訪ねて玄關の故元帥寫眞に禮拜し我が海軍の英雄を追慕した  
寫眞は東郷邸の小學兒童  
◎東郷神社清祓式  
海軍の聖將東郷元帥を祀る原宿の東郷神社では廿七日の海軍記念日に嚴かな清祓式が執行された。寫眞は清祓式







同盟高島

内地ニユース

第一一四號

◎精動委員に軍事訓練

（東京）十五年五月廿八日

東京市では陸軍省の後援を得て廿八日午前八時から陸軍戸山學校に於て精動委員の軍事訓練を行つた  
寫眞は一、大久保東京市長の射撃實習  
一、高射砲の操作を見學する精動委員團







李王塚殿下参内  
◎李王塚殿下参内  
李王塚殿下には近衛  
殿の要職に御榮轉、  
第二旅團長から大  
阪参内御挨拶遊ばされ  
た、廿八日午前十時、  
御寫眞は李王家御玄關  
にて参内の李王塚、  
同妃兩殿下







同盟寫眞

内地ニユース

第一一四號

（東京一十五年五月二十九日

我が海の望將東郷元帥を祀る澁谷原宿の東

郷神社の鎮座別格奉祝祭は廿九日午前九時

より厳かに執行された。寫眞は

一、海軍陸戦隊の参拜

一、参拜の名士一向して左より一岡田東京

府知事、吉田海相、東郷侯爵









盟寫眞  
 ◎西方力士宮城遙拜  
 内地ニユース  
 第五一六號  
 東京一十五年五月廿九日  
 八相撲夏場所で優勝した安藝海以下の西方  
 力士一同は事務局柄前例の優勝祝を廢して廿  
 九日宮城遙拜後軍部へ獻金に出向いた  
 寫眞は一行の宮城遙拜





◎文部省練習船出帆  
文部省の航海練習所練習船日本丸と海王丸  
は廿九日午後四時、東京芝浦岸壁より南方  
コースへの壯途に上つた  
寫眞は出發前の兩船



内 地 ニ ユ ー ス 第 五 一 六 號  
◎ 國 民 政 府 内 地 ニ ユ ー ス  
一 京 一 十 五 年 五 月 三 十 日  
元 の 抗 日 軍 艦 一 永 積 一 が 今 度 我 が 造 船 所 で  
修 復 さ れ た 一 海 興 一 と 改 名 し て 新 國 民 政 府 へ  
贈 呈 さ れ た  
寫 眞 は 三 十 日 海 軍 省 より 發 表 さ れ た 海 興 の  
贈 呈 式







同盟寫眞

内地ニユトス

第一一四號

◎渡滿

録の義勇軍

一東京一十五年五月三十日

内原訓練所にて訓練年度滿蒙开拓青少年義勇隊

五百余名が廿九日午後上京して堂々隊伍を

組んで行進宮城遙拜をなした

寫眞は

一、宮城遙拜行進の同義勇軍

一、壯途を前に内原)訓練所に病歿した北

川基君(一八一)の遺骨戰友に抱かれて

渡滿







同盟寫眞

内地ニユース

第四十三卷

◎東京亞競技大會選手團入京

(東京)十五年五月卅一日

廿一日午前九時十五分東京驛着列車で東京  
競技大會の中國選手團が入京、新生の青天  
白日旗を掲げて寫眞の如く宮城遙拜に向つ  
た。

◎宮城前に力士達の奉仕

廿一日宮城前廣場の勤勞奉仕隊の中に關取  
連が混つて人目を惹いた  
寫眞は前方右から五ツ島、安藝海の兩關取







同盟寫眞

海外△ニユース

十五年五月卅一日

◎颯爽ムツソリーニ首相

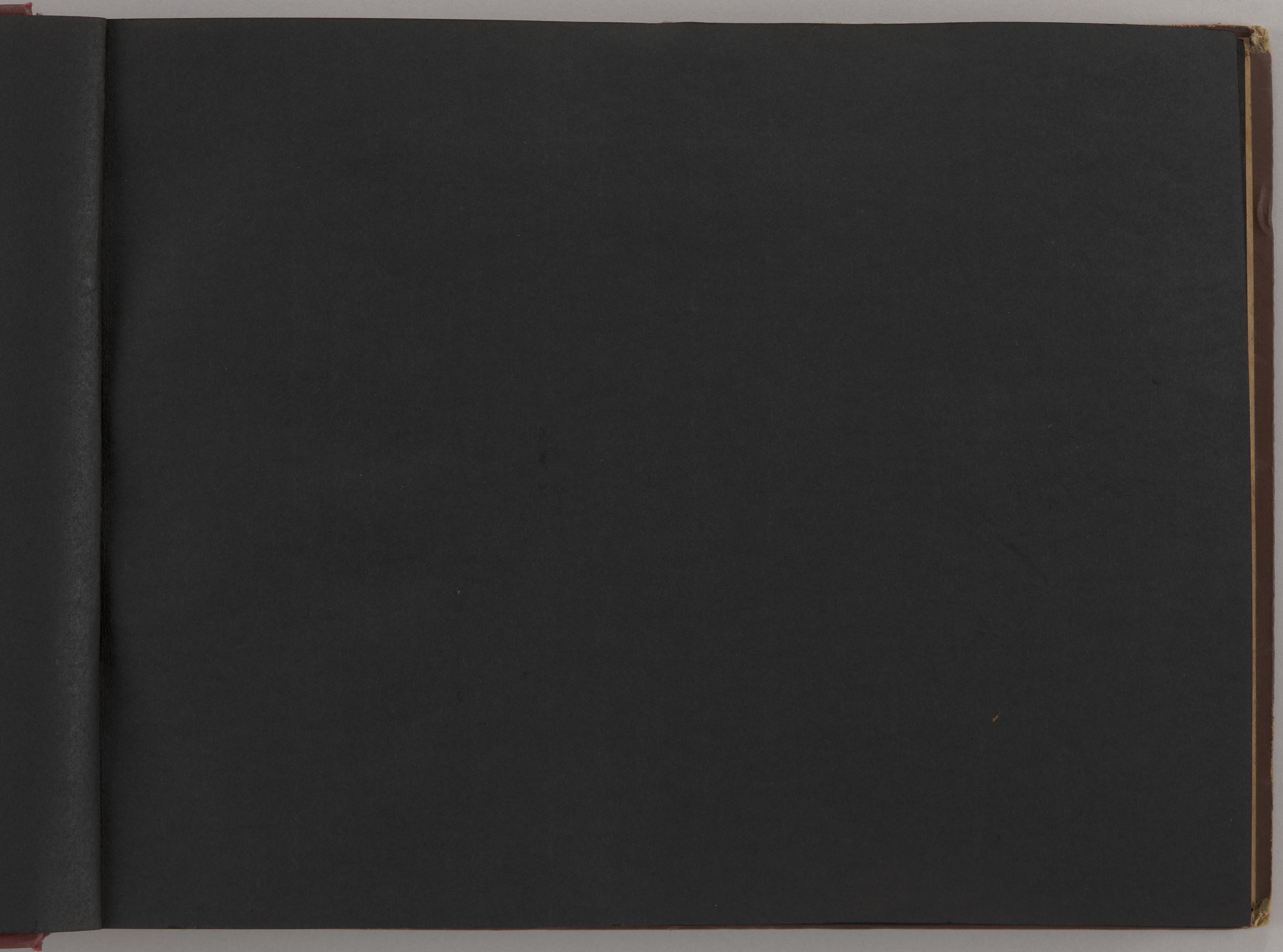
（ローマー）發同盟

去る五月九日エチオピア戰勝記念日にヴェネチア宮前に於いてフアシスト軍隊閱兵のムツソリーニ首相（中央）右はパドリオ將軍

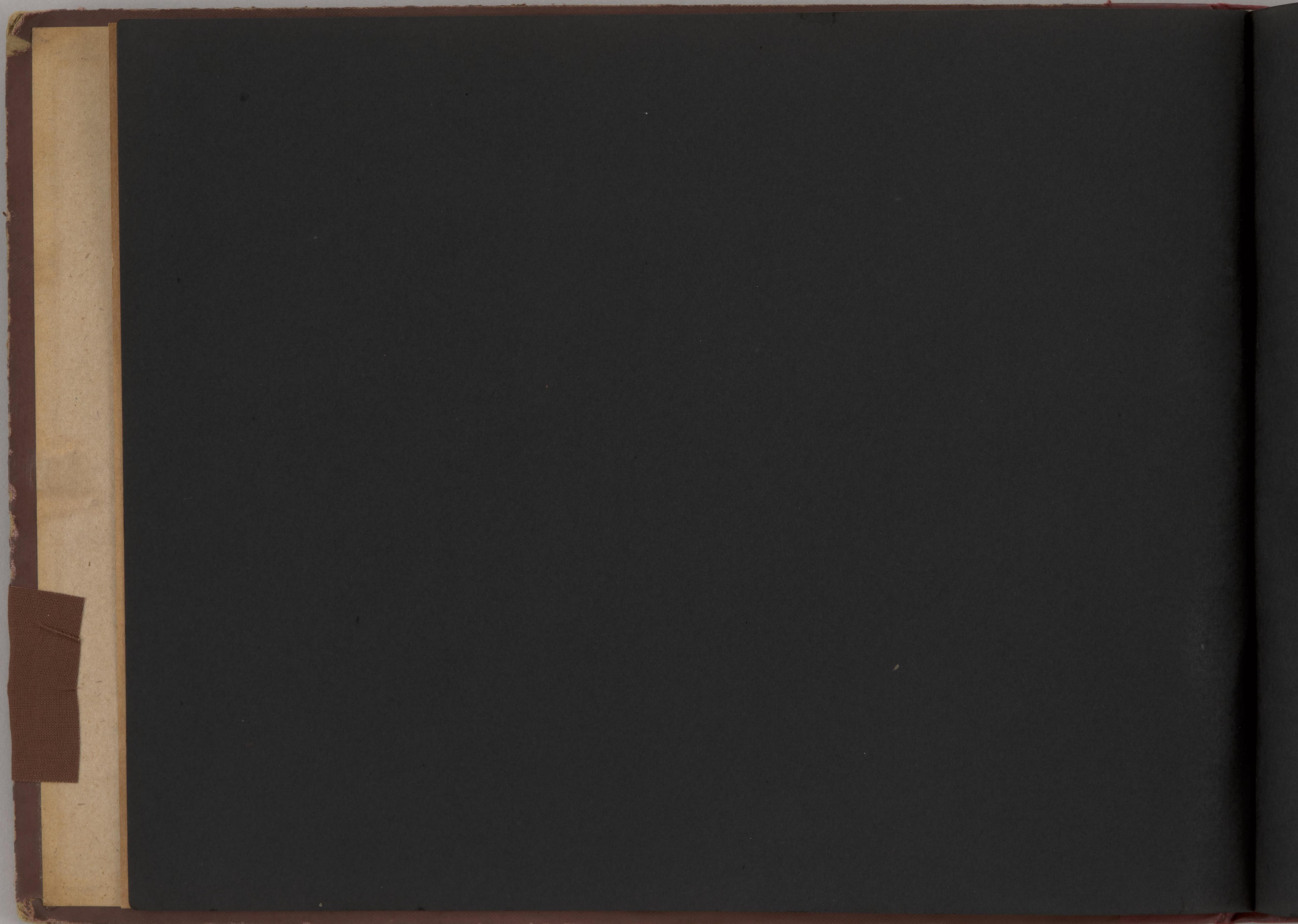




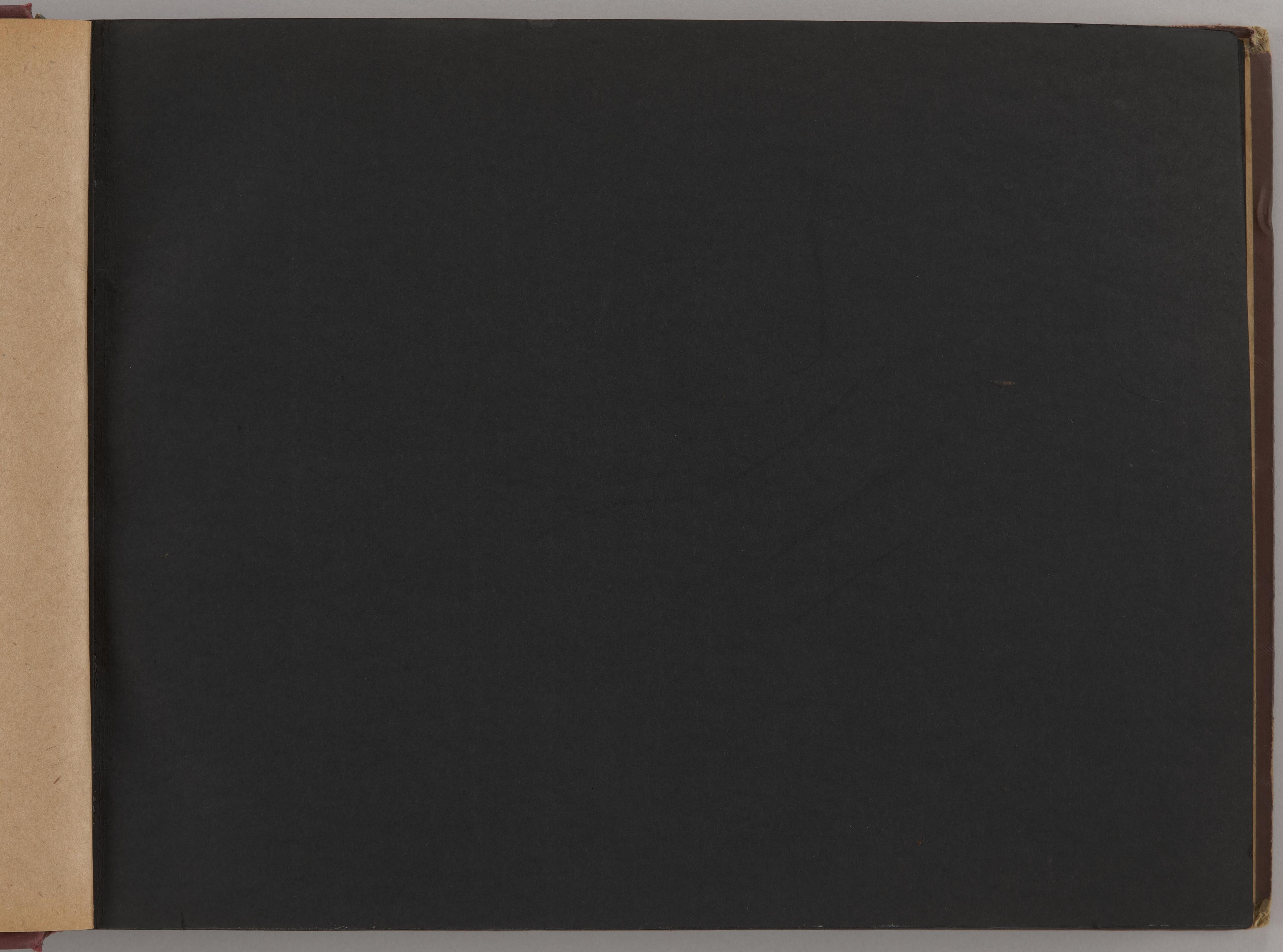




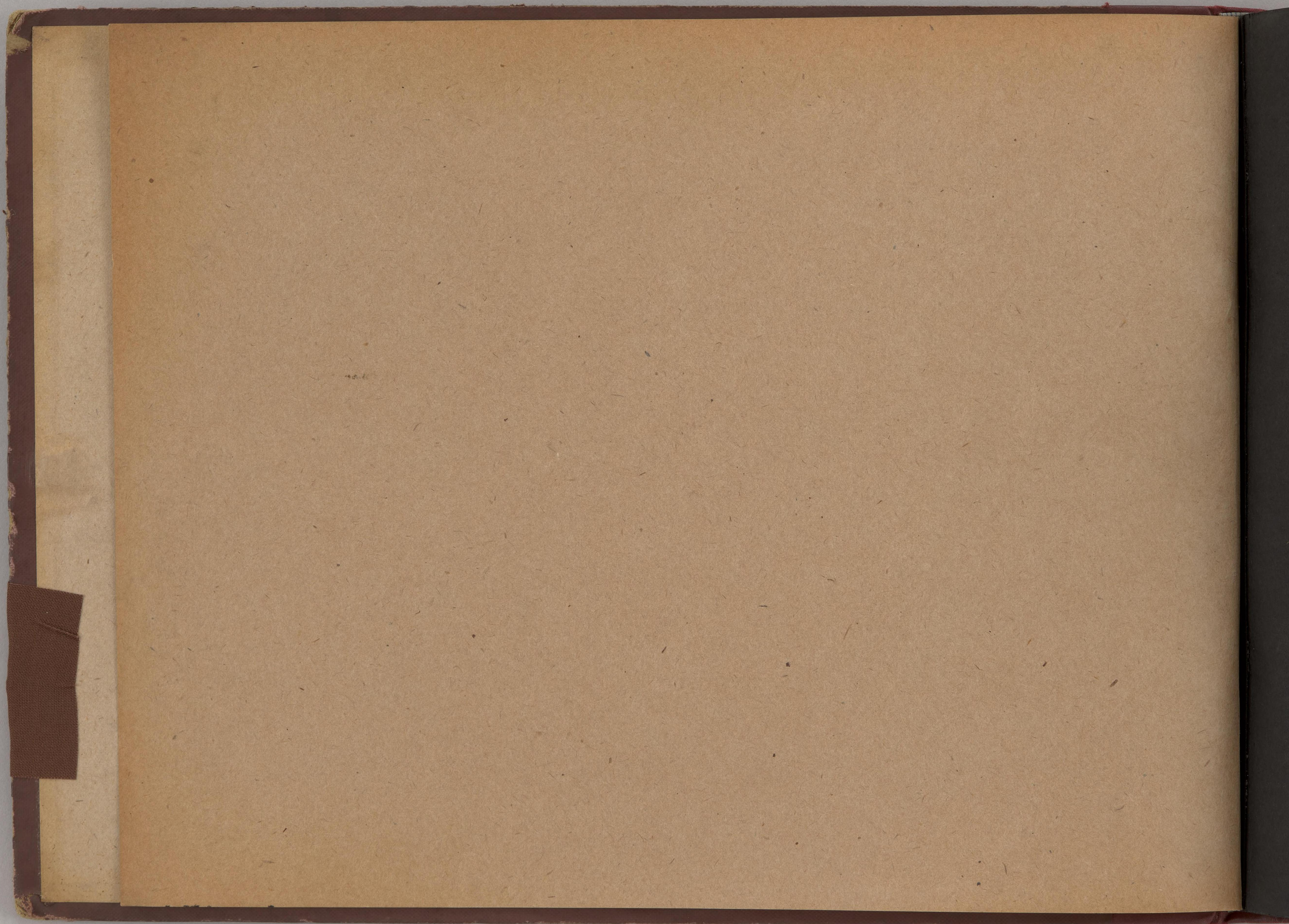




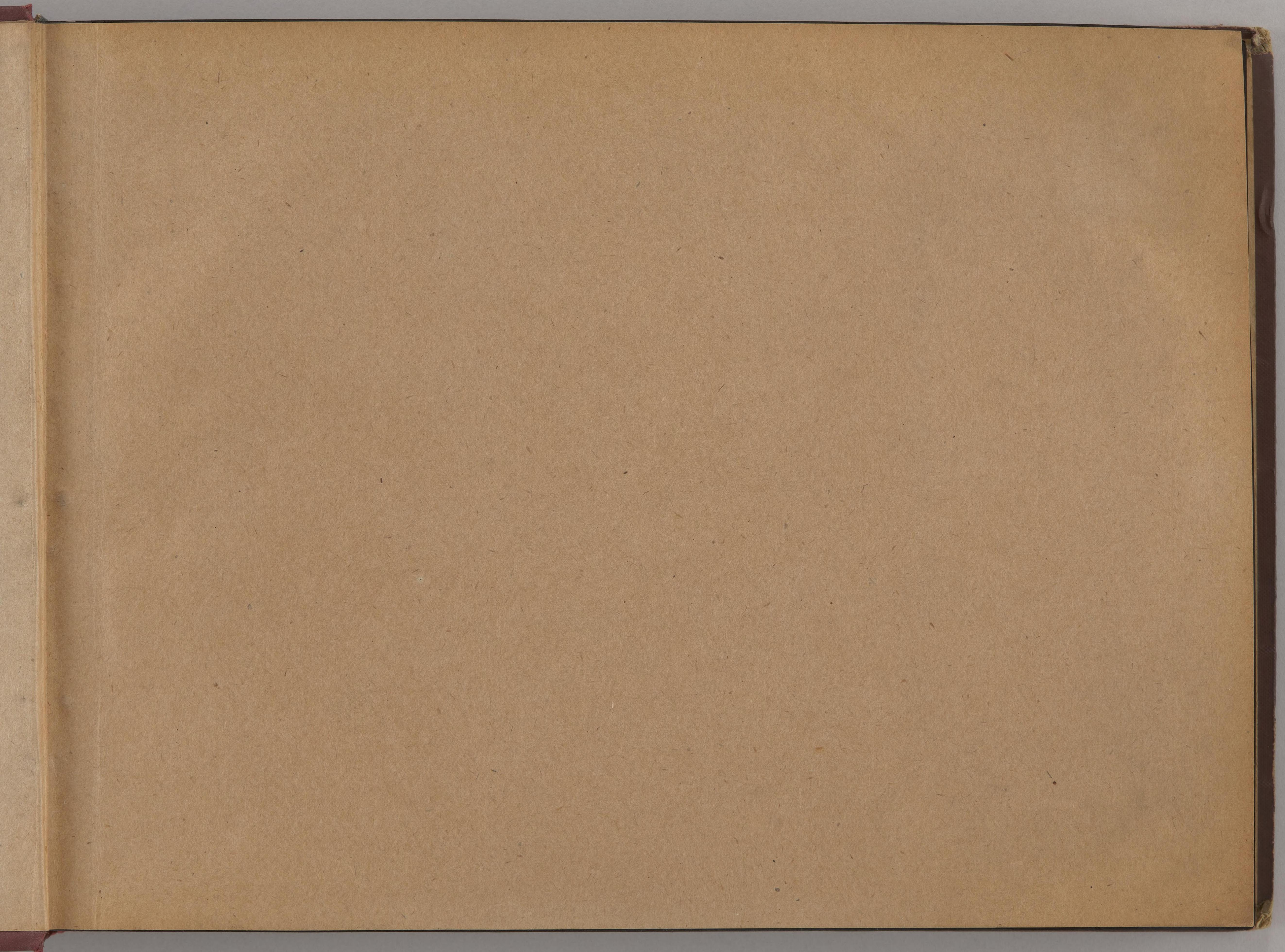














雜 53  
52







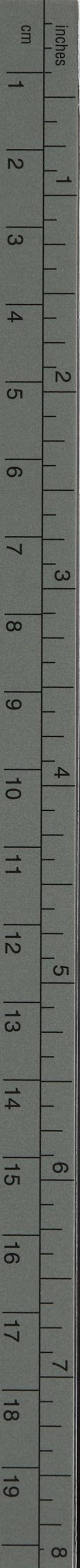


# Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



© Kodak, 2007 TM: Kodak



# Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue	Cyan	Green	Yellow	Red	Magenta	White	3/Color	Black